

2025年6月19日

輸送動向について（2025年5月分）

1. 輸送概況

国内景気の緩やかな回復基調が続くものの、個人消費は食料品を中心とした物価高騰により力強さを欠く状況が続いている。当社の輸送実績においては、コンテナは前年を上回った一方、車扱は前年を下回った。

コンテナは、エコ関連物資が、中央新幹線建設工事に伴う発生土の運搬により前年を上回ったほか、農産品・青果物は、政府備蓄米放出により東北・新潟地区を中心に米が増送となった。また、自動車部品は、一部顧客における増送等により前年を上回った。コンテナ全体では前年比 105.7%となった。

車扱は、石油が、価格下落局面における需要減によりガソリン及び軽油が減送となり、前年を下回った。車扱全体では前年比 92.7%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比 102.1%となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,515	1,433	105.7%	3,165	3,012	105.1%
車 扱	499	538	92.7%	1,119	1,177	95.1%
合 計	2,014	1,972	102.1%	4,285	4,189	102.3%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	100	86	14	117.4%
	化学工業品	124	128	-4	96.6%
	化学薬品	87	88	-1	98.2%
	食料工業品	235	243	-7	96.8%
	紙・パルプ	173	172	0	100.3%
	他工業品	97	92	5	105.5%
	積合せ貨物	259	258	1	100.4%
	自動車部品	61	58	3	105.4%
	家電・情報機器	28	31	-2	91.4%
	エコ関連物資	81	29	52	276.2%
	その他の	264	243	20	108.5%
	コンテナ計	1,515	1,433	81	105.7%
車 扱	石油	382	405	-22	94.4%
	セメント・石灰石	53	50	3	106.2%
	車 両	49	53	-4	91.6%
	その他の	14	29	-15	48.2%
	車 扱 計	499	538	-39	92.7%
合 計		2,014	1,972	42	102.1%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)